

防災 減災 知恵袋

Vol.25 家具の置き方、工夫していますか！

地震が発生したときに、倒れてきた家具で下敷きになって亡くなったり、大けがをしてしまう可能性があります。大地震が発生したときには「家具は必ず倒れるもの」と考えて、家具の転倒防止対策をしましょう。



～家具をチェックしてみよう～

- 家具が転倒しないように、L型金具や突っ張り棒などで家具を固定しましょう。
 - 寝室や子ども部屋には、できるだけ家具を置かないようにしましょう。家具を置く場合も、なるべく背の低い家具にしましょう。
 - もし家具が倒れたときにドアや避難経路をふさいだりしないよう、家具の向きや配置を工夫しましょう。
 - 台の上に乗せたテレビやパソコンが、地震の揺れで落ちてくる可能性があります。ゴムシートなどですべり止め対策をしたり、枕の近くに置かないよう気をつけましょう。
- ※避難の時のために、手の届くところに懐中電灯やスリッパ、ホイッスルを備えておきましょう。

むつ市 HP 「防災・減災知恵袋」

<http://www.city.mutsu.lg.jp/index.cfm/19,0,27,974,html>

過去の防災・減災知恵袋も市 HP で確認できます。

問 防災安全課 内線 2135

